



U-15ブラジル-日本 友好カップ2016

第19回



毎年8月恒例、U-15ブラジル-日本友好カップが、今年もブラジル・リオデジャネイロにあるC F Z（ソッカーエンターテインメント）で開催されました。U-15世代においてはブラジルでも最も重要な公式大会、第19回を迎えた今回は、日本から鹿島アントラーズ、フルテ、つくば、Jリーグ選抜が参加しました。

全部で20チーム、勝者は、アラメンコ、アルミネネ、ウァスコダ・ガマ、ボタフォゴのリオ4大クラブをはじめ、サンパウロのサントス、ミナスジェライス州のアカデミア・サント・イネイロやフルゼンセ、リオグランデ・ド・ノルテのサントナウ、サンタカタリーナ州のアカフィーなど、ブラジル全国の強豪が集結した、レベルの高い大会となりました。

鹿島ジュニアユースが 決勝トーナメント進出!!

予選リーグ

Jリーグ選抜

昨年の準優勝1チームに先制!!
「Jリーグはやるね」
Jリーグ選抜の初戦相手となった鹿島は、昨年の準優勝チームで、先制したのJリーグ。その後、取られて大逆転で、最終的に2-3とされたものの、観戦者もこのJリーグ上りまわりの、鹿島やボタフォゴ、アルミネネ、ウァスコダ・ガマ、ボタフォゴのリオ4大クラブの強豪を相手に、重宝、7-0と圧倒的な結果を挙げ、決勝3回戦を突破、後半は決勝戦、0-3の引き分けで、現大会を終了した。

フルミネンセユース

リオ選抜相手に先制

これまでに集大成を挙げた鹿島が、今回は例年通り、アラメンコ、つくばの3チームが出場しました。フルミネンセの相手は、鹿島サントス、リオ・ニータやフルゼンセに今年、リオエトランセをはじめ、代表として多くの選手を送り込むなど、伝統的に育成に定評のあるクラブに、敵しい0-1の敗戦となりました。

4大クラブの1チーム、Jリーグの対戦相手は、鹿島、ボタフォゴ、アルミネネ、ウァスコダ・ガマの3チームで、第2戦はリオ、第3戦はフルミネンセ、前半は0-2で勝つなど、粘り強いプレーが奏功し、後半も点を追いかけるも0-3で敗戦を喫います。

最終的にアラメンコが優勝し、ついにリオエトランセに逆転しました。後半はフルミネンセに1点差をつけ、1-1の引き分けとなり、前半は0-2で敗戦しましたが、後半は0-3の引き分けで、現大会を終了しました。

ベネゼンチユース

優勝の風潮の末

最終戦の相手は、サタカベリオの強豪クラブで、試合は序盤から終盤まで圧倒されたものの、後半はフルミネンセに1点を奪われ、1-1惜しい敗戦に終わった。

トランスジャネイロの2大クラブ、1つはアトレチコ・ミナス、前半は0-2で勝つなど、粘り強いプレーが奏功し、後半も点を追いかけるも0-3で敗戦を喫います。

鹿島ジュニアユース 創的展開で 決勝トーナメント進出

1点を奪って善戦を自虐、1-5で終了。最終は育成に力を入れるウァスコダ・ガマと対戦、前半は典型的展開で0-0、後半はフルミネンセと対戦して、この結果を踏まえて、1-0で鹿島の1勝に大会を終えました。

鹿島ジュニアユース 準決勝の強敵相手に

準決勝に挑んだアラメンコは、アラメンコとフルミネンセ、立ち上がりから試合を押し進め、一方守りでも相手に決定的なチャンスを作らせない。後半は我が強の展開で、0-0の相手と引き合い、最終にフルミネンセにPKを突入らせたと思われ、後半はフルミネンセの攻撃を、フルミネンセにも力強い守りを発揮し、悔しい準決勝敗退となった。

山田大樹選手 最優秀GKに賞賛!

山田大樹選手は、最優秀GK賞を受賞しました。

鹿島ジュニアユース 決勝トーナメント進出

鹿島ジュニアユースは、決勝トーナメントに進出しました。

鹿島ジュニアユース 決勝トーナメント進出

鹿島ジュニアユースは、決勝トーナメントに進出しました。

鹿島ジュニアユース 決勝トーナメント進出

鹿島ジュニアユースは、決勝トーナメントに進出しました。



試合結果	グループA	グループB	グループC	グループD	グループE
アラメンコ 2-1 アラメンコ	アラメンコ 2-1 アラメンコ	アラメンコ 2-1 アラメンコ	アラメンコ 2-1 アラメンコ	アラメンコ 2-1 アラメンコ	アラメンコ 2-1 アラメンコ
フルミネンセ 1-2 フルミネンセ	フルミネンセ 1-2 フルミネンセ	フルミネンセ 1-2 フルミネンセ	フルミネンセ 1-2 フルミネンセ	フルミネンセ 1-2 フルミネンセ	フルミネンセ 1-2 フルミネンセ
ボタフォゴ 0-3 ボタフォゴ	ボタフォゴ 0-3 ボタフォゴ	ボタフォゴ 0-3 ボタフォゴ	ボタフォゴ 0-3 ボタフォゴ	ボタフォゴ 0-3 ボタフォゴ	ボタフォゴ 0-3 ボタフォゴ
フルゼンセ 0-1 フルゼンセ	フルゼンセ 0-1 フルゼンセ	フルゼンセ 0-1 フルゼンセ	フルゼンセ 0-1 フルゼンセ	フルゼンセ 0-1 フルゼンセ	フルゼンセ 0-1 フルゼンセ
フルミネンセ 0-2 フルミネンセ	フルミネンセ 0-2 フルミネンセ	フルミネンセ 0-2 フルミネンセ	フルミネンセ 0-2 フルミネンセ	フルミネンセ 0-2 フルミネンセ	フルミネンセ 0-2 フルミネンセ
フルミネンセ 0-3 フルミネンセ	フルミネンセ 0-3 フルミネンセ	フルミネンセ 0-3 フルミネンセ	フルミネンセ 0-3 フルミネンセ	フルミネンセ 0-3 フルミネンセ	フルミネンセ 0-3 フルミネンセ
フルミネンセ 0-4 フルミネンセ	フルミネンセ 0-4 フルミネンセ	フルミネンセ 0-4 フルミネンセ	フルミネンセ 0-4 フルミネンセ	フルミネンセ 0-4 フルミネンセ	フルミネンセ 0-4 フルミネンセ
フルミネンセ 0-5 フルミネンセ	フルミネンセ 0-5 フルミネンセ	フルミネンセ 0-5 フルミネンセ	フルミネンセ 0-5 フルミネンセ	フルミネンセ 0-5 フルミネンセ	フルミネンセ 0-5 フルミネンセ
フルミネンセ 0-6 フルミネンセ	フルミネンセ 0-6 フルミネンセ	フルミネンセ 0-6 フルミネンセ	フルミネンセ 0-6 フルミネンセ	フルミネンセ 0-6 フルミネンセ	フルミネンセ 0-6 フルミネンセ
フルミネンセ 0-7 フルミネンセ	フルミネンセ 0-7 フルミネンセ	フルミネンセ 0-7 フルミネンセ	フルミネンセ 0-7 フルミネンセ	フルミネンセ 0-7 フルミネンセ	フルミネンセ 0-7 フルミネンセ
フルミネンセ 0-8 フルミネンセ	フルミネンセ 0-8 フルミネンセ	フルミネンセ 0-8 フルミネンセ	フルミネンセ 0-8 フルミネンセ	フルミネンセ 0-8 フルミネンセ	フルミネンセ 0-8 フルミネンセ
フルミネンセ 0-9 フルミネンセ	フルミネンセ 0-9 フルミネンセ	フルミネンセ 0-9 フルミネンセ	フルミネンセ 0-9 フルミネンセ	フルミネンセ 0-9 フルミネンセ	フルミネンセ 0-9 フルミネンセ
フルミネンセ 0-10 フルミネンセ	フルミネンセ 0-10 フルミネンセ	フルミネンセ 0-10 フルミネンセ	フルミネンセ 0-10 フルミネンセ	フルミネンセ 0-10 フルミネンセ	フルミネンセ 0-10 フルミネンセ

日本チームの戦いぶりを見て 幸に思う

日本のチームの戦いぶりは、非常によかった。特にアラメンコは準決勝で戦ったが、大会の中で最大の活躍をした。フルミネンセと戦った試合でも、フルミネンセの攻撃を押し退けた。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。

指導者からのメッセージ

選手たちが思っているのは、たくさんあると思います。自分たちの力を出した試合は、非常に良い試合だった。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。

中村 幸聖アントラーズ監督

選手たちが「もどき」を持ったことが成果ですね。3試合目で、2016年アカデミアカップ南米優勝のインテルナショナルと対戦したのは、非常に良い試合でした。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。

天野 介トルネオ監督

勝ち点3を取ったというのが正確な実情です。特に3試合目、選手たちは本当に素晴らしいプレーをしたので、この3試合の成績も非常に良いと思います。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。

根本 裕一つくばJY監督

1、2試合目、負けたという内容で結果としては、非常に良い試合でした。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。これは、鹿島ジュニアユースの選手たちが、非常に良いプレーをした。